

保険募集管理体制について

当社は、法令等で求められる保険募集に関する業務の健全かつ適切な運営を確保するとともに、当社の永続的な成長・発展に不可欠な業務品質向上をより一層推進するため、以下のとおり保険募集管理体制を整備する。

1. 組織体制

(1) 統括責任者、管理部署、管理責任者

当社における保険募集管理の統括責任者は代表取締役とし、管理部署は保険部、管理責任者は代表取締役が兼務する。

(2) 推進体制

保険部の管理責任者を推進リーダー兼務とし、取組みを推進する。

2. 保険募集に関する業務を適切に行うための体制

(1) 基本的な考え方

当社は、保険募集に関する法令等の遵守、保険契約に関する知識、内部事務管理態勢の整備（顧客情報の適正な管理を含む）等について社内規則を定め、これら社内規則の遵守及び社員の育成・資質の向上を図るため、教育、管理、指導を行うとともに、自己点検等の監査等を通じて業務実態等を把握し、不適切と認められる場合には改善を図るための体制（いわゆる「PDCA サイクル」）を構築する。

(2) 当社における PDCA サイクルの概要

PDCA サイクル	運営概要
社内規則等の策定 (Plan)	原則、あいおいニッセイ同和損保（以下、AD 損保）、三井住友海上あいおい生命（以下、MSA 生命）から提供された各種規程・マニュアル等を当社の社内規則と位置づけ、使用する。
適切な教育・管理・指導 (Do)	資格・研修の取得・受講状況や、AD 損保、MSA 生命が参加必須としている研修の受講状況等を管理する。
自己点検等の監査 (Check)	AD 損保、MSA 生命が実施する代理店監査等を活用して、定期的または随時に、自己点検等を実施する。
改善に向けた態勢整備 (Act)	自己点検や苦情等を通じて判明した不備等に対し、確実に改善策を講じるとともに、それらを記録・保存する。

3. 体制整備における対応事項

(1) 社内規則等の策定 (Plan)

① 当社の社内規則

当社における保険募集管理に関する社内規則は、以下のとおり。

a. 当社の業務運営に関するもの	<ul style="list-style-type: none"> ・フィデューシャリー・デューティー宣言 ・「金融商品の販売等に関する法律」に基づく勧誘方針
------------------	--

	<ul style="list-style-type: none"> ・コンプライアンス基本方針 ・比較説明・推奨販売方針
b. その他（保険会社の管理・指導の範囲内の業務に関するもの）	<ul style="list-style-type: none"> ・募集コンプライアンスマニュアル（AD 損保、MSA 生命） ・保険業法改正ガイド（AD 損保、MSA 生命） ・電話募集、郵送募集マニュアル（AD 損保）

②社内規則の運営

- ・社内規則は、常時閲覧できるよう各事務所に備え付けるか、もしくは代理店 AD1 の掲載物（電子媒体）等とする。
- ・社員は、各社内規則の内容を理解したうえで、これらに従い適切に業務を遂行する。
- ・社内規則は、法令等の改正や、業務運営状況の実態等を踏まえ、適時見直しを行う。

(2) 適切な教育・管理・指導 (Do)

①基本的な考え方

当社においては、人財こそが最大の経営資源（財産）である。各種法令、社内規則の遵守はもとより、社員一人ひとりの成長が会社の成長を支えるとの認識のもと、適切に教育、管理、指導を実施する。

②保険募集に必要な資格取得・管理

当社は、以下のとおり保険募集に必要な資格の取得状況・受講状況を管理する。

- ・損保協会の損保一般試験「基礎単位」「商品単位」、生保協会の「一般課程」「応用課程」の取得を必須とし、さらに上位資格の取得を推奨する。
- ・保険部は、代理店 AD1 (AD キャリアカレッジ) 等により、社員の上記資格の取得状況、受講が必須な研修の受講状況等を確認、管理する。
- ・資格取得・更新、研修受講等の必要があるものが確認された場合、該当者に対して早期の対応を指示するとともに、対応が完了したことを確認する。
- ・資格の更新漏れが発生した場合は、速やかに該当者に募集停止の措置を講じる。

③保険募集に関するルール、商品・事務知識等に関する教育・指導

当社は、保険会社が主催する研修については、可能な限り受講するとともに、以下のとおり研修内容を社内に周知徹底する。

- ・保険会社が主催する研修（AD 損保：代理店必須研修、MSA 生命：継続教育制度等）に参加できない場合は、研修資料を保険会社から頂戴し、保険募集人指導事業として代理店システムに記録を残す。
- ・研修内容等を社内に周知徹底するため、必要に応じて当社独自の研修・勉強会等を実施する。
- ・上記のほか、AD キャリアカレッジの活用をはじめ、自己学習等を通じて自己研さん・知識の習得に努める。
- ・保険部は、社員の研修受講状況（社内でフィードバック等を行った場合はその実施状況）、当社独自研修の実施状況等を把握したうえで、それらを記録、保存する。

④提携先・見込客紹介者（募集関連行為従事者）に対する教育・管理・指導

当社は、見込客の紹介者等の募集関連行為従事者が、保険募集に該当する行為に及ぶなど

不適切な行為を行うことがないよう、以下のとおり適切な教育・管理・指導を行う。

- ・見込客の紹介について、第三者と提携する場合は、必ず事前に保険部へ「提携先、提携内容、紹介謝礼の有無と内容等」について報告し、事前に承諾を得る。既に提携済の先がある場合は、速やかに保険部へ報告し、指示を得る。
- ・当社では、第三者と見込客の紹介等を提携する場合は、原則として、契約書を締結するなどにより、委託先における禁止事項等を徹底する。
- ・提携先（募集関連行為従事者）が不適切な行為を行っていないか等、ルールの遵守状況について定期的なチェック等を行い、必要に応じて指導、改善を図る。

（3）自己点検等の監査（Check）

①基本的な考え方

当社は、社内規則等で定める各種ルールの遵守状況等を主体的、自立的にチェックすることの重要性等を踏まえ、以下のとおり自己点検を実施する。

②実施方法

- ・当社は、AD 損保、MSA 生命が実施する代理店監査時に、同社が提供する業務運営状況点検表等を活用して、自己点検を実施し、ルールの遵守状況や業務運営状況を点検する。
※自己点検においては、募集人単位でルールが遵守されているか等も確認する。
- ・当社は、上記の点検結果を踏まえ、不備の有無等を把握するとともに、不備の是正等、必要な対策を講じる。
- ・上記の点検結果は、過去3年分を保存する。

（4）改善に向けた体制整備（Act）

上記（3）の自己点検等の監査結果や、苦情等により不備が判明した場合は、深度ある原因分析、有効な再発防止策の検討と実施により、確実に改善を図るとともに、対応履歴等を代理店システムに記録する。

以 上

2018年4月2日 制定

2022年3月8日 改定